

# 令和8年度

## 岡山市立小中学校便所改修工事（福南中学校区）

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
M-00	表紙・図面リスト	—
M-01	岡山市建築設備工事（機械）仕様書	—
M-02	便所平面詳細図（床湿式洋式化） 2階以上階（A'タン1、A'タン2）	1:20
M-03	便所平面詳細図（床湿式洋式化） 2階以上階（A'タン3、A'タン4）	1:20
M-04	便所平面詳細図（床湿式洋式化） 1階部改修（A'タン5、A'タン6）	1:20
M-05	便所平面詳細図（床湿式洋式化） 2階部改修（A'タン7、A'タン8）	1:20
M-06	便所平面詳細図（床湿式洋式化） 屋外便所（A'タン9、A'タン10）	1:20
M-07	岡山市域図（福南中学校、福島小学校、南輝小学校）	1:250000
M-08	配置図（福南中学校）	1:500
M-09	配置図（福島小学校）	1:500
M-10	配置図（南輝小学校）	1:500
M-11		
M-12		
M-13		
M-14		
M-15		
M-16		
M-17		
M-18		
M-19		
M-20		

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事（福南中学校区）				N o.		
図面名	表紙・図面リスト			縮尺	A1 - A3 -	M-00	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月		M-10	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図

岡山市建築設備工事（機械）仕様書					
I 工事概要					
1 工事場所 岡山市南区築港ひかり町10番35号ほか					
2 建物概要					
建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	消防法令別表1	備考
福南中学校	鉄筋コンクリート造	4階	2,697	(7)	
福島小学校	鉄筋コンクリート造	3階	2,362	(7)	
南輝小学校	鉄筋コンクリート造	4階	3,012	(7)	
3 工事項目 (○印のついたものを適用する)					
工事項目	建物別	工 事 種 別			
衛生器具設備	福南中学校	福島小学校	南輝小学校		
給水設備	○	○	○		
排水設備	○	○	○		
給湯設備					
ろ過循環設備					
消火設備					
ガス設備					
空気調和設備					
冷暖房設備					
換気設備					
自動制御設備					
厨房器具設備					
II 工事仕様					
1 共通仕様					
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁管理棟監修の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版(以下「標準仕様書」という)及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版及び公共建築設備工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版による。					
2 特記仕様					
1) 適用項目番号に○印のついたものを適用する。					
2) 特記事項のうち選択する事項は○印のついたものを適用する。ただし○印のない場合は※印を適用する。					

適用	項目	特記事項
①	機 材	岡山市公共建築設備材料等指定名簿に規定するものとし、同等品とする場合は監督員の承認を受ける。図示する品番・寸法・姿図及び形状は参考であり、製品及び製造者を指定するものではない。また、図示する形状及び配管などの取出し位置により、特定業者等の製品を指示、限定しない。「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に規定される特定調達品目に該当する環境物品を使用する場合は、その判断基準、配慮事項を満たすものとする。 ※ 資格の区分 I (1) 給排水工事管理士 II (2) 給排水工事管理士 ・ 適用しない
2	主任技術者等の資格	本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きの費用はすべて受注者の負担とする。
⑤	工事用電力、水、その他	・ 配管工 (建築配管作業) ・ 熱熱線施工 ・ 冷凍空調機器設置 ・ 建築金技能士
4	技 能 士 の 適 用	※ 関連工事の関係者が設置する足場、作業台等の類は無償で使用できる。
5	工 事 仮 設 物	イ) 埋め戻し土は ・ 山砂の類 ・ 掘切り土の中の良質土
6	土 工 事 (埋設設備は23)による)	ロ) 残土処分は ※ 構外に適切に処理 ※ As.C0は適法に処理すること
⑦	発 生 材 の 処 理	※ 構内敷出し ・ 構内の指示ある場所に堆積
8	説 明 板	引渡しを要するもの ※ なし ・ あり ( ・ 機器類 ・ 配管材料 ) 監督員と協議のうえ、設備機器類 (ボイラ、冷凍機、各種ポンプ、空気調和機など) 及び一連の装置などの取り扱い要領を記載した説明板を作成し、指示する箇所に取付ける。
9	電気容量及び機器表示	イ) 電動機出力、燃料消費量等は、原則として表示された値以下とする。 ロ) 機器類の容量、容量等は原則として表示された値以上とする。
10	負 担 金	・ 給水引込負担金 ( ※ 別途 ・ 本工事) ・ ガス引込負担金 ( ※ 別途 ・ 本工事)
11	電 線 ・ 電 線 管	イ) 特記なき電線は600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線とする。
12	機器付属の制御盤	ロ) 特記なき電線管は鋼管電線管又は監督員の承認を得た場合は同一外径のねじなし電線管とす ハ) 可とう電線管は第2種金属可とう電線管とする。
13	装 装	標準仕様書によるほか下記による。 ・ 運転ブロック間に適合するものとする。 ・ 接点及び端子は、仕様書 ( ※ 適用する ) ・ 適用しない。 ・ ボイラ及び冷凍水機等の付属盤の始動スイッチ二次側に、保護継電計用電線端子を設ける。 ・ インバータ用の制御及び操作盤は、仕様書 ( ※ 適用する ) ・ 適用しない。 塗装業者は、※ 監督員の承認する業者 ・ 日本塗装工業会会員
⑭	保 温	標準の内見及び内部 (戸棚等を含む) は全て塗装を施すこと。(電線管含む) イ) 保温の種別、材料、施工順序及び厚さは標準仕様書による。 ロ) 保温材質は下記による。 ○ 給排水、通気、ろ過循環 ( ・ ポリスチレンフォーム ○ 既存構造物のみグラスウール) (床下、屋外露出、埋管内はポリスチレンフォームとする。) ・ 給湯管、鋼板製水糟、貯湯槽等 ( ※ グラスウール) ・ 消火管 ( ※ グラスウール ・ ポリスチレンフォーム) ・ 蒸気管 ( ※ ロックウール) ・ 排気管、煙突、煙導 ( ※ ロックウール) ・ 空調設備配管、ダクト ( ※ グラスウール) ・ 排煙ダクト ( ※ ロックウール) ・ 排気筒 ( ※ ロックウール ・ グラスウール) ハ) 屋内露出 ( ・ 機械室 ・ 書庫 ・ 倉庫) の配管、ダクトの保温は屋内露出 (一般居室、廊下) に替り替える。 ニ) 屋外設置機器の外装仕上げは ( ・ スチン鋼板 ・ 溶融7A25(亜鉛鋼板) とする。 ホ) 屋外 (多湿箇所) 配管の外装仕上げは ( ・ スチン鋼板 ・ 溶融7A25(亜鉛鋼板) とする。 ヘ) 室内配管の外装仕上げは ( ・ 着色7A25 50x70 ・ 保温なし) とする。 ド) 保温厚さを標準仕様書以上とする場合は下記による。 備考 1 屋内露出及び機械室、倉庫、書庫の配管にはバンド・樹脂を取り付けること。 2 水糟類は特記のある場合のみ保温を行う。 3 建築基準法施行令第129条の2の5第1項第7号に該当する防火区画などを貫通する給排水管及び通気管並びに消火管は貫通する部分及び前後1,000mmをロックウール保温材にて保温を施すか、建設省告示第1422号(平成12年)又は国土交通大臣認定の方法を適用すること。 4 流下し下部の排水露出管は保温を施さない。 5 保温を施す屋外露出配管の支持部は全て保温性能を有する合成樹脂製支持台 (丸形) によること。また、支持バンドは原則としてラッキングの上より支持を施す。 6 コンクリート埋設の鋼管類はプラスチックテープ (JISZ1901 厚さ0.4mm) 1/2巻2回巻きとする。 7 埋設フレキシブル継手にはペトラトム系防水テープを1/2巻1回巻きの上、プラスチックテープを1/2巻1巻とする。

15	運動船下地処理	運動船の下地処理はエッチングプライマ塗りとする。
16	防 振 継 手	・ 鋼製フランジ付ベローズ形 (接液部SUS304) ※ 合成ゴム製 ・ ポリテトラフルオロエチレン製 (3山)
17	フレキシブルジョイント	・ 鋼製フランジ付ベローズ形 (接液部SUS304) ・ 合成ゴム製
⑱	はつり工事	既存のコンクリート床・壁等の貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
⑲	補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染または損傷した場合は、既成にないし補修をする。
20	他工事との取合い	イ) 鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補強、その他天井のボード切込み及び下地の補強は ・ 本工事 ※ 別途工事 ロ) コンクリート壁、床及び梁等における設備機器、風道、配管等の入れ及び貫通工は ・ 本工事 ※ 別途工事 ハ) 機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線は ※ 本工事 ・ 別途工事 ニ) 別途設備への渡り配線の接続は ・ 本工事 ※ 別途工事 ホ) 機器のコンクリート基礎 屋上設置のもの ・ 本工事 ※ 別途工事 屋内設置のもの ・ 本工事 ※ 別途工事 屋外設置のもの ・ 本工事 ※ 別途工事 ヘ) 自動制御の電線管は ・ 本工事 ・ 別途工事 ト) 自動制御の電線の配線は ・ 本工事 ・ 別途工事 チ) 自動制御盤と自動制御機器との配線の接続は ※ 本工事 ・ 別途工事 配管機器等は監督員の指示する箇所に文字矢印を記入し、弁にはプラスチック札を取付けること。札の文字等は取り込みとし、SUSチエーンにて取付け可とする。 イ) 管周囲の保護 ※ 山砂の類 ・ 掘切り土の中の良質土 ロ) 埋戻し土・盛土 ※ 掘切り土の中の良質土 ・ 山砂の類 イ) 埋設表示テープ ※ 要 ( ※ 給水 ※ 消火 ※ ガス ・ 排水 ・ 圧送管) ・ 不要 ロ) 埋設標示柱・埋設標示ピン ( ※ 要 ・ 不要) ポンプのアンカーボルト・ナット及びピット内等水気のある場所、屋外の機器・配管用の支持金物等は、ステンレス鋼 (SUS304) とする。土中支持もステンレス鋼 (SUS304) とする。 施工後確認試験 ( ※ 要 ・ 不要) 試験方法 引張試験機による引張試験 確認強度 対象機器ごとのメーカー仕様1本当たりの短期引張強度の2/3以上 試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 対象機器 ・ 重要機器 渦巻ポンプの電動機の極数は ( ・ 4P ・ 2P) 水中ポンプの名称は監督員の指示により異なる箇所には取付け可とする。 下記の保守点検に必要な工具一式を提出する。 ・ ポンプ ・ 送風機 ・ 吹出口 ・ 網 ・ その他 参照 ※ する ・ しない 29 岡山市標準施工 30 耐震措置
⑳	配管表示	
22	土中埋設配管周囲の保護	
23	埋 設 表 示	
㉑	支持金物、固定金具等	
25	あと施工アンカー	
26	ポンプの電動機の極数	
27	ポンプの名称	
28	保 守 工 具	
29	岡山市標準施工	
30	耐震措置	

①	大便器・小便器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗浄用タンク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗浄用タンク固定金物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大便器用洗浄弁	排水機構とする。
⑤	温水洗浄便座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

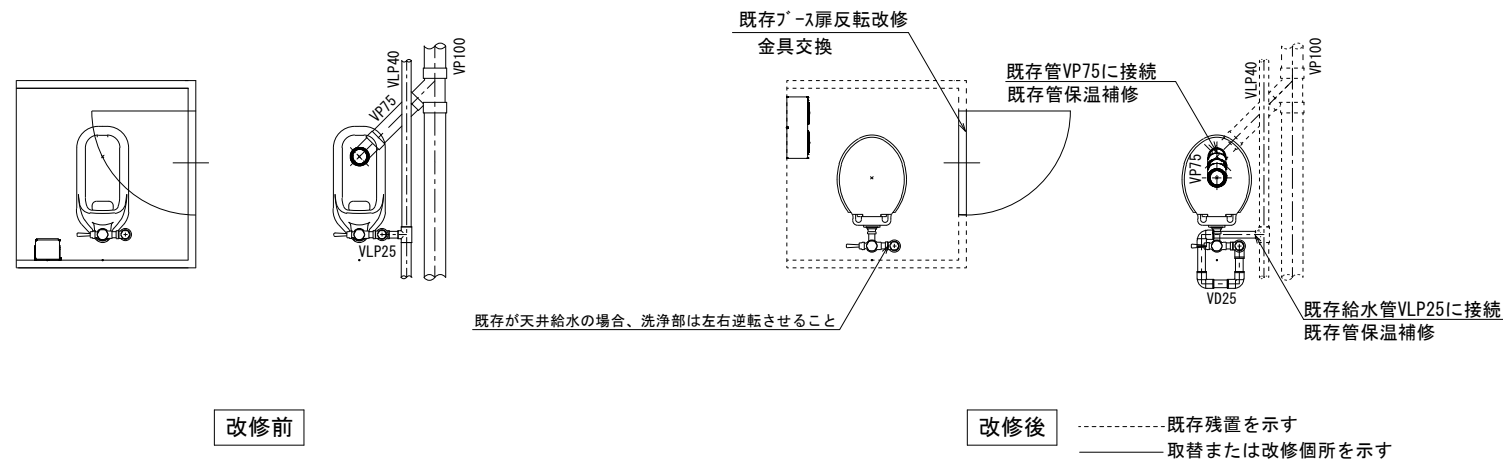
①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ロ) 土間配管、コンクリート壁中 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ハ) 地中配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VD) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ その他 ニ) ビット配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF) ・ 水道用硬質塩化ビニル管 (VP ・ H1VP) ・ 架橋ポリリン管 ・ 樹脂管等 ・ その他
4	ライニング鋼管接続	100A以上の接続 ※ わじ込み接合 ・ 標準仕様書による

①	大 便 器	陶製又はプラスチック製の注意板の取付けは ※ 設計図による。 ・ 取付ける。
②	洗 浄 用 タ ン ク	※ 防臭形陶器製とする。 ・ 設計図による。
③	洗 浄 用 タ ン ク 固 定 金 物	※ フタ固定金物とする。 ・ 設計図による。
④	大 便 器 用 洗 浄 弁	排水機構とする。
⑤	温 水 洗 浄 便 座	温水洗浄便座は、次の機能を有するほか、JIS A 4422(温水洗浄便座)によるものとする。 ・ 温風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 操作ボタン 監督員の指示による。
⑥	陶 器 の 色	

1	量 水 器	親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。
2	量 水 器 附 管 類	※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他
③		下記のものとは本仕様による。 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管 (SGP-VB) ○ SGP-VD) ・ SGP-VA) ・ 水道用高機能ポリリン管 (HPPF)

パターン1

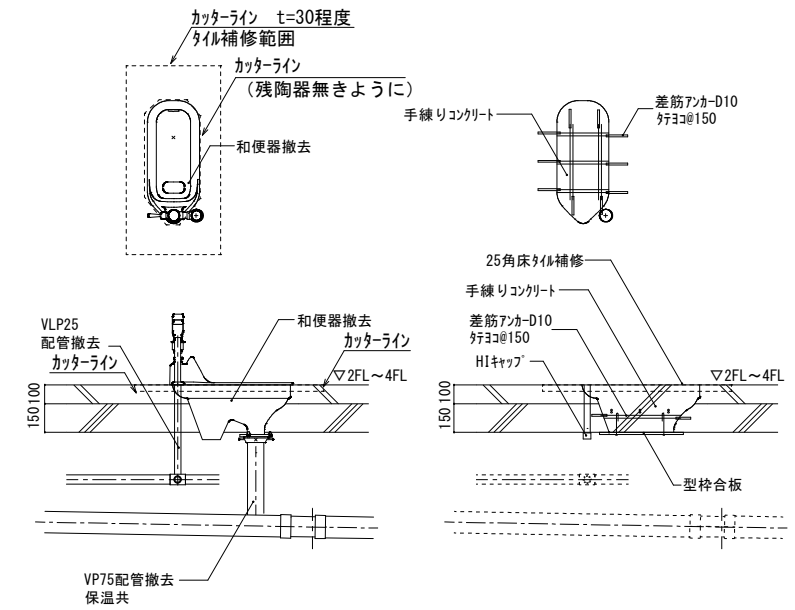


改修前

改修後

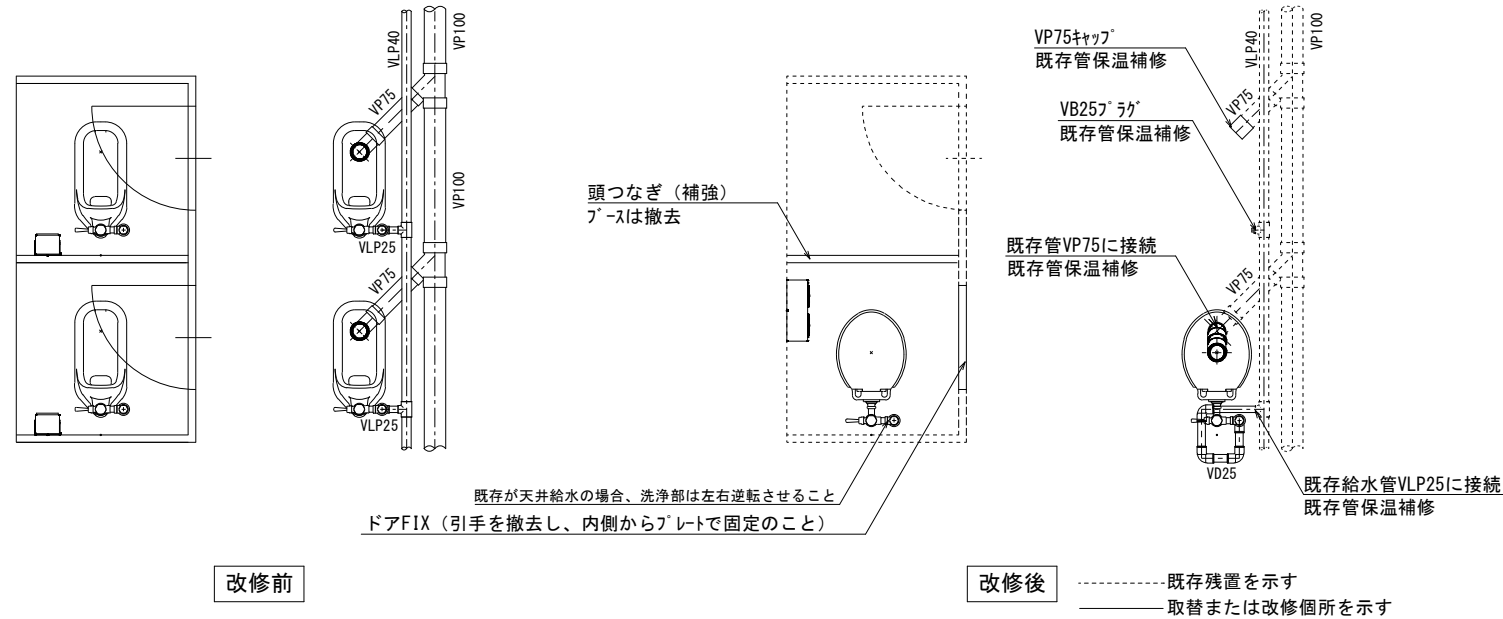
----- 既存残置を示す  
 —— 取替または改修箇所を示す

共通事項



和便器撤去跡改修要領図

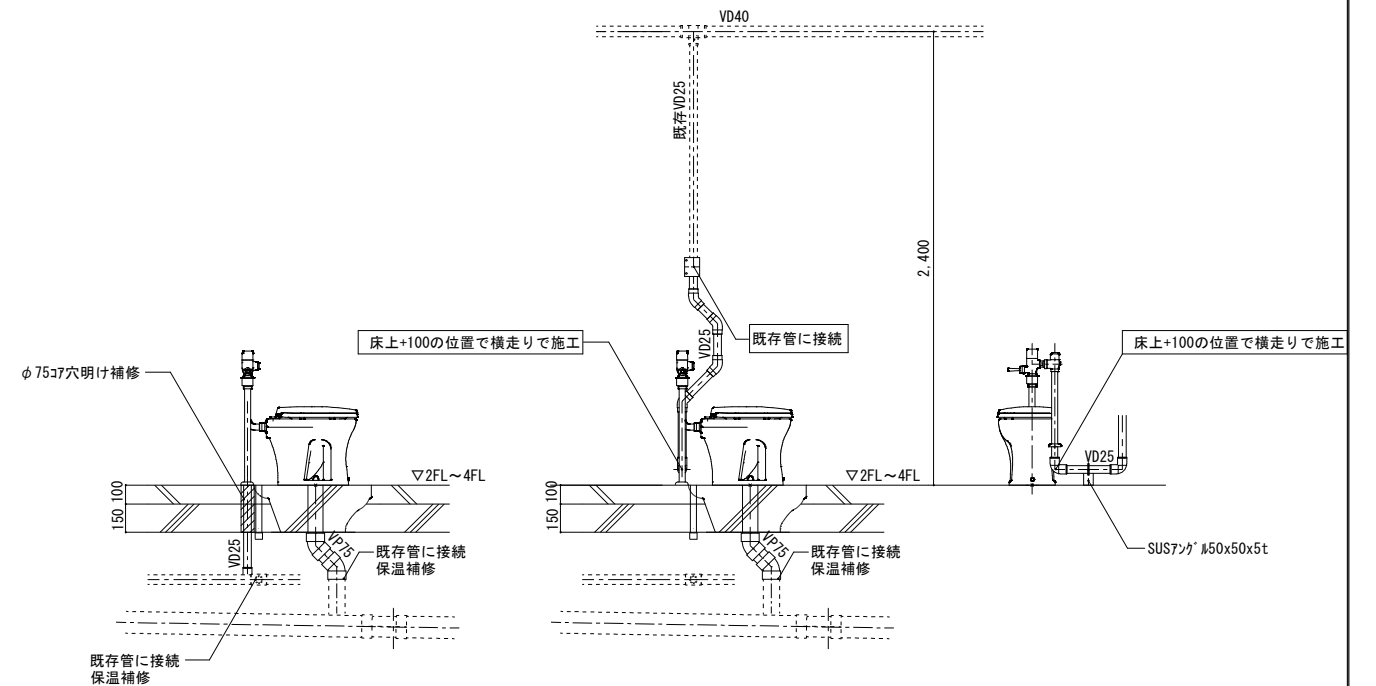
パターン2



改修前

改修後

----- 既存残置を示す  
 —— 取替または改修箇所を示す



\* 既存が天井給水の場合

洋便器設置要領図

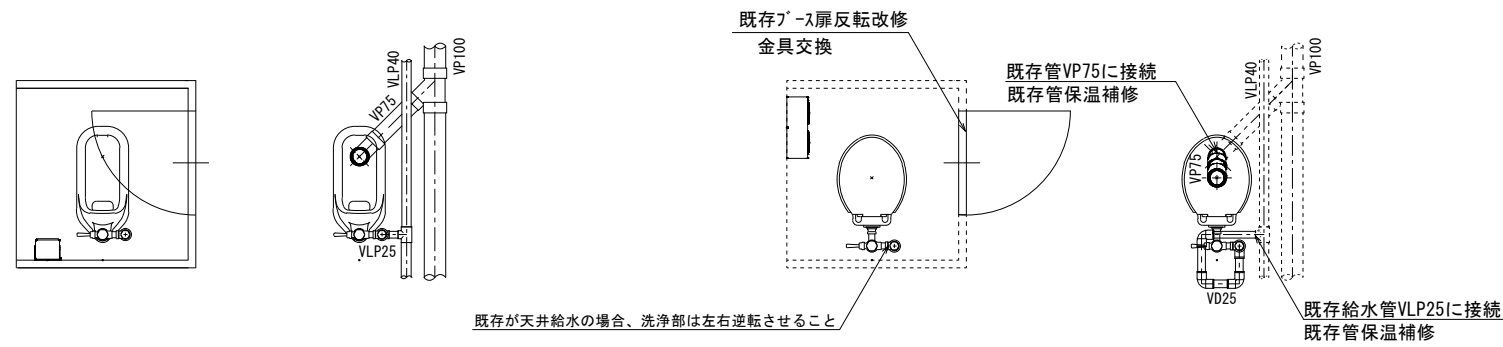
機械設備

記号	名称	仕様	参考型式 (TOTO)	参考型式 (LIXIL)
	洋風大便器	低圧フラッシュパルプ式、普通便座 (蓋有り)	CS140#NW1, HP430-7, TV550S, TSF640LR, T82CR32, T56PH×2, TS152-1, TC300#NW1	YCP-P13S, CF-8AWP, CF-63UT, CF-103BB, CF-115M-1, CF-115M-2, CF-47AT
	紙巻器		YH650	CF-AA64

共通	給水管	SGP-VD	継手 (VD)、一部 (VB)、露出部は塗装無し、保温なし 既存給水管より分岐、一部保温補修
	排水管	VP	改修箇所は保温なし 廃止の排水管は分岐部でキャップ止め
	便所プ-ス一部改造		ドアは外開き (常時閉) に変更。開き止めを設置すること。 ドアFIX (引手を撤去し、内側からプレートで固定のこと) 表示付きのカギへ取替えること。 既存プ-スを可能な限り利用すること。
	その他		床: 既存 (湿式) のままのこと。 天井: 既存のままのこと。 壁: 既存のままのこと。

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事 (福南中学校区)			N.0.
図面名	便所平面詳細図 (床湿式洋式化)	縮尺	A1 1/20 A3 1/40	M-02
	2階以上階 (N-サン1, N-サン2)			M-10
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月
課長	課長補佐	係長	課員	担当者
				承認
				検図
				製図

パターン3



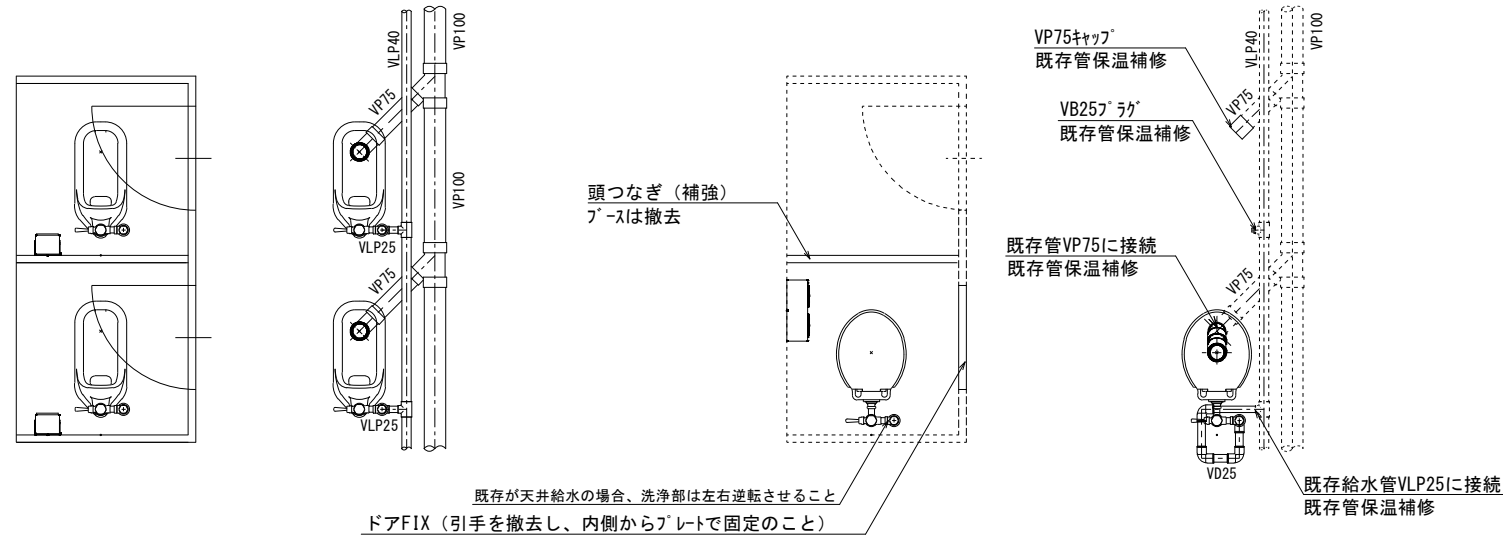
改修前

- \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 2枚取外し
- \* ガクライト1個取外し

改修後

- 既存残置を示す
- 取替または改修箇所を示す
- \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 2枚再取付
- \* ガクライト1個再取付け

パターン4



改修前

- \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 6枚取外し
- \* ガクライト2個取外し

改修後

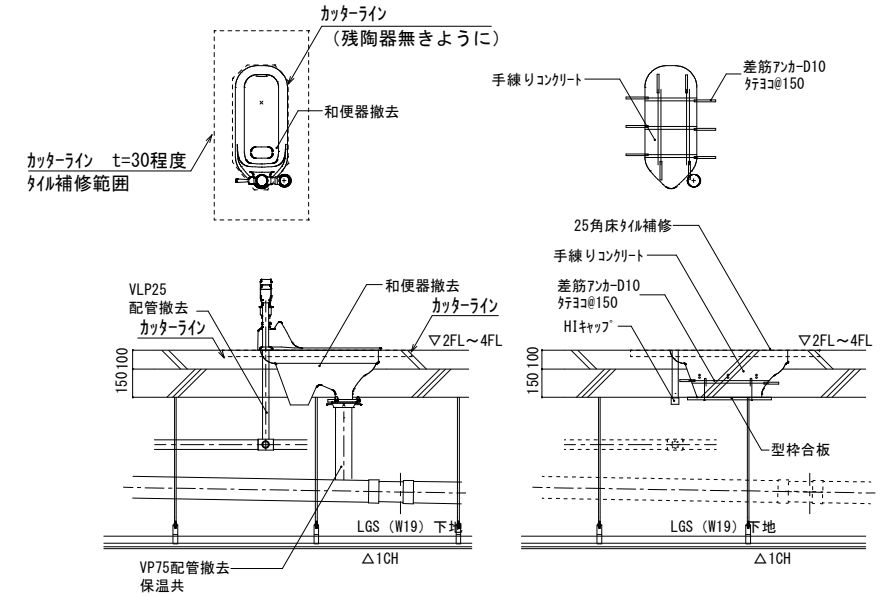
- 既存残置を示す
- 取替または改修箇所を示す
- \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 6枚再取付
- \* ガクライト2個再取付け

機械設備

記号	名称	仕様	参考型式 (TOTO)	参考型式 (LIXIL)
	洋風大便器	低圧フラッシュパ-ル式、普通便座 (蓋有り)	CS140#NW1, HP430-7, TV550S, TSF640LR, T82CR32, T56PH×2, TS152-1, TC300#NW1	YCP-P13S, CF-8AWP, CF-63UT, CF-103BB, CF-115M-1, CF-115M-2, CF-47AT
	紙巻器		YH650	CF-AA64

共通	給水管	SGP-VD	継手 (VD)、一部 (VB)、露出部は塗装無し、保温なし 既存給水管より分岐、一部保温補修
	排水管	VP	改修箇所は保温なし 廃止の排水管は分岐部でキャップ止め
	便所ブ-ス一部改造		ドアは外開き (常時閉) に変更。開き止めを設置すること。 ドアFIX (引手を撤去し、内側からプレートで固定のこと) 表示付きのカギへ取替えること。 既存ブ-スを可能な限り利用すること。
	その他		床: 既存 (湿式) のままのこと。 天井: 既存の天井ボード及び照明器具を取外し再取付けのこと。 壁: 既存のままのこと。

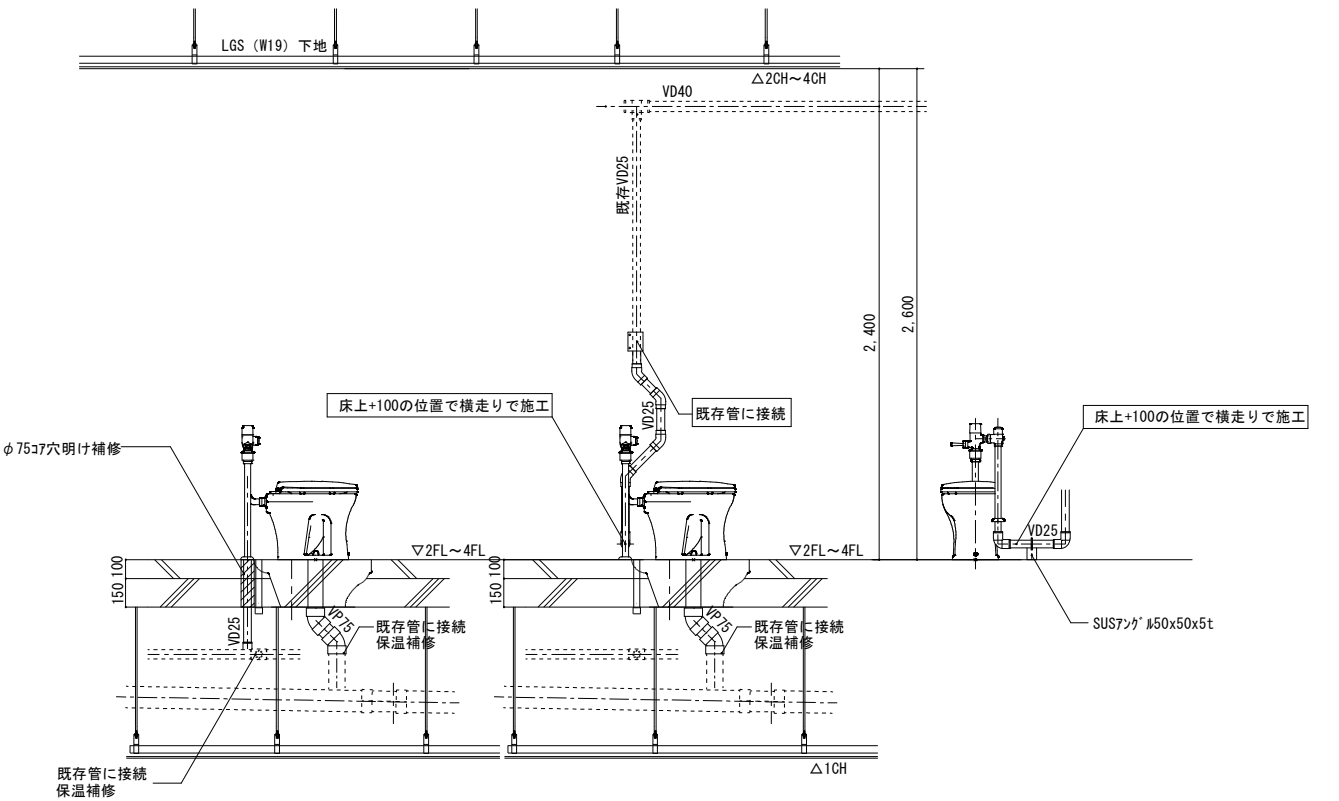
共通事項



パターン3 \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 2枚取外し・再取付け  
\* ガクライト1個取外し・再取付け

パターン4 \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 6枚取外し・再取付け  
\* ガクライト2個取外し・再取付け

和便器撤去跡改修要領図 \* 下階に天井がある場合



\* 既存が天井給水の場合

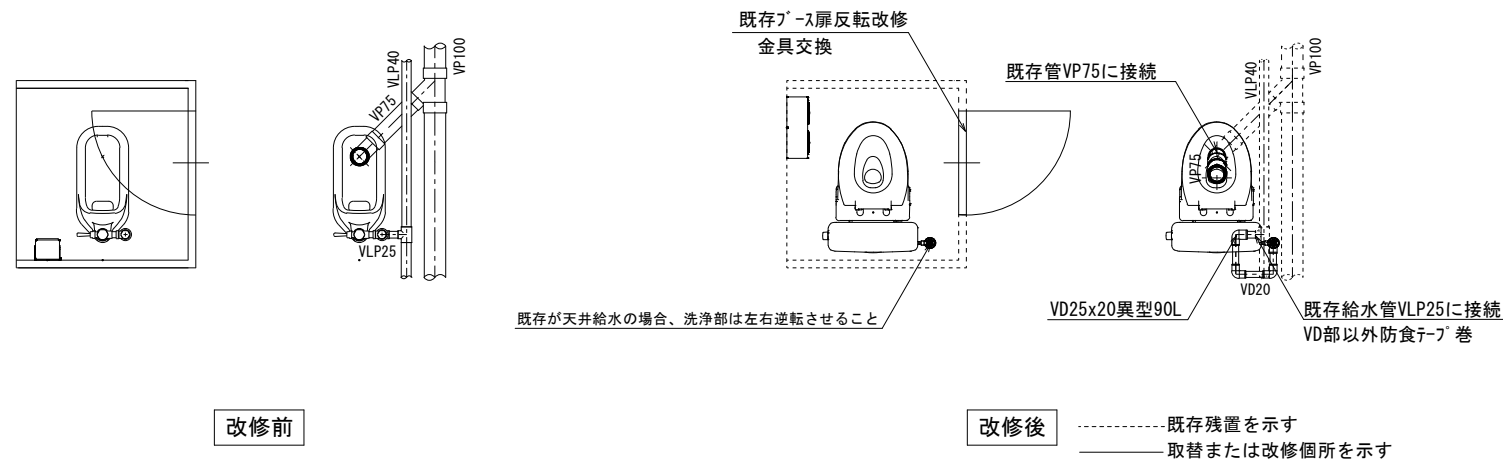
パターン3 \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 2枚取外し・再取付け  
\* ガクライト1個取外し・再取付け

パターン4 \* 455×910×9.5t化粧石膏ボード 6枚取外し・再取付け  
\* ガクライト2個取外し・再取付け

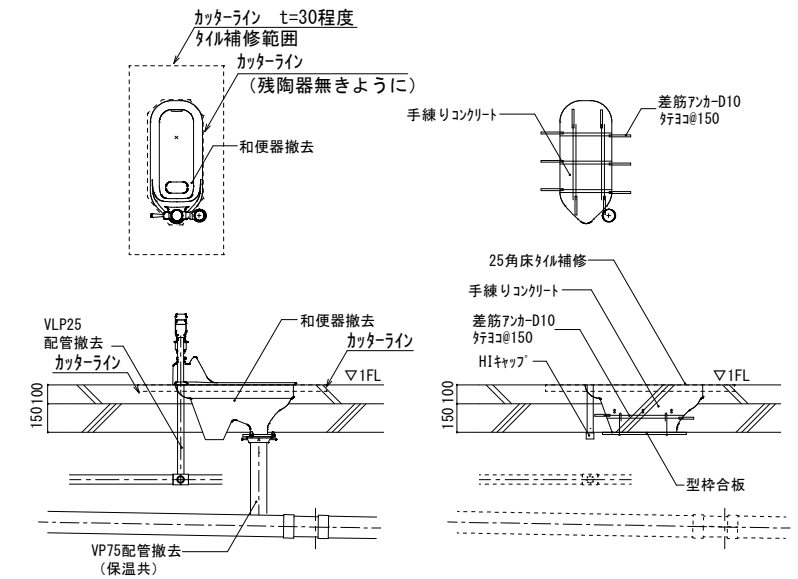
洋便器設置要領図 \* 下階に天井がある場合

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事 (福南中学校区)		N.0.	
図面名	便所平面詳細図 (床湿式洋式化) 2階以上階 (N-サン3, N-サン4)		縮尺	A1 1/20 A3 1/40
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月
課長	課長補佐	係長	課員	担当者
				承認
				検図
				製図

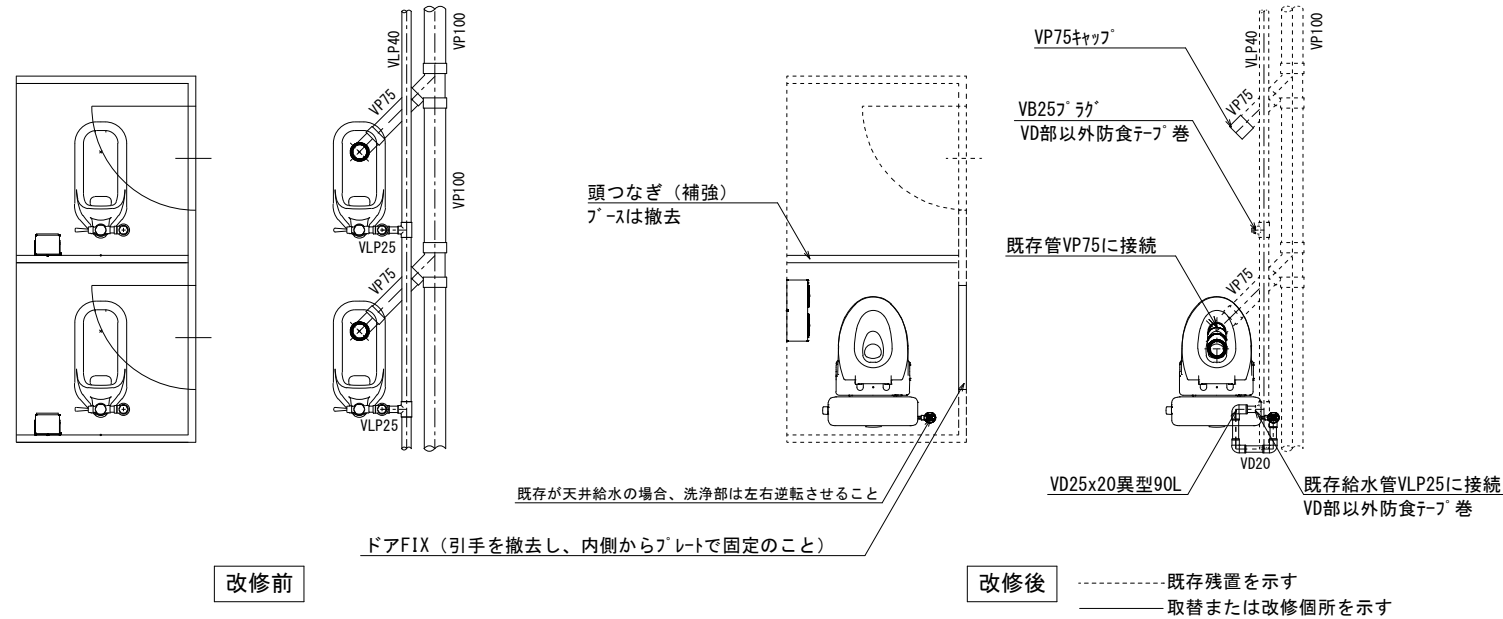
パターン5



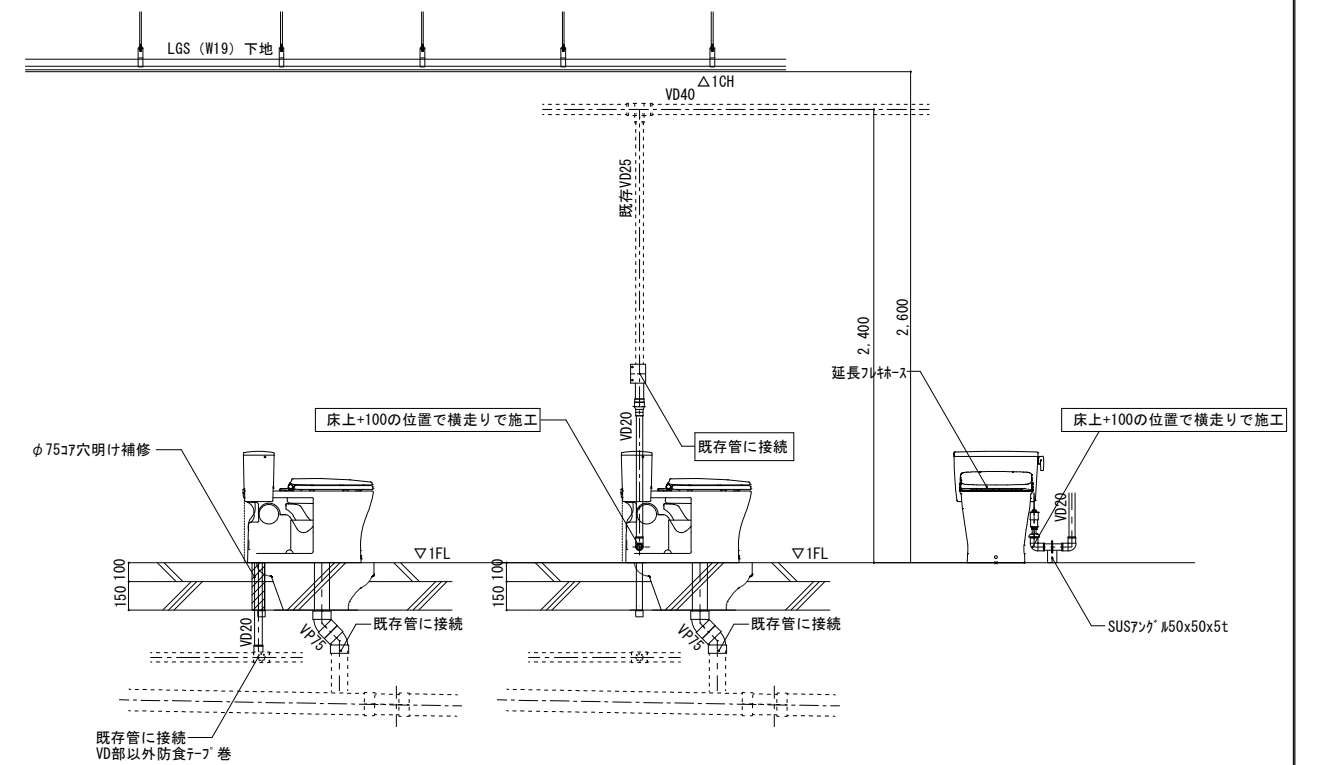
共通事項



パターン6



和便器撤去跡改修要領図



洋便器設置要領図

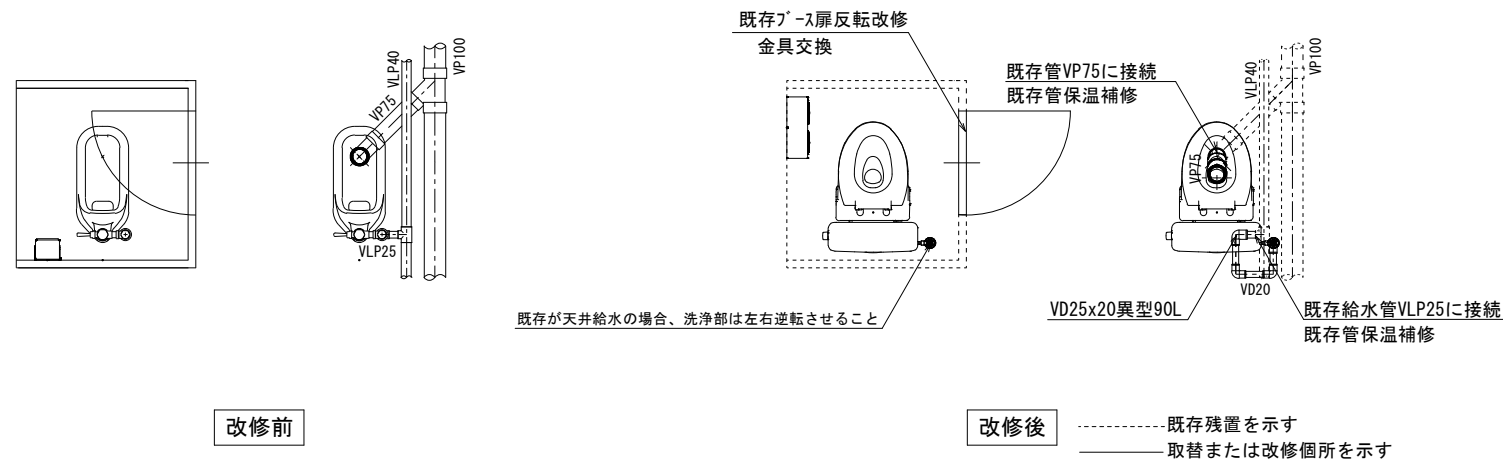
機械設備

記号	名称	仕様	参考型式(TOTO)	参考型式(LIXIL)
	洋風大便器	リモコン掃除口付きフロッグタイプ 普通便座(蓋有り)	CFS498BMC#NW1, TC301#NW1	BC-P110HM, DQ-PA150CH, CF-49AT 322-1165-630, A-10476
	紙巻器		YH650	CF-AA64

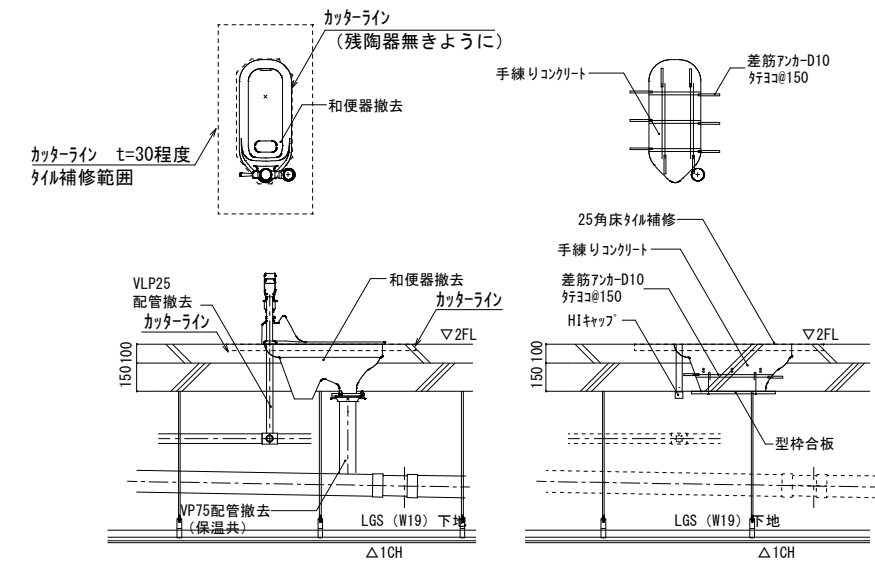
共通	給水管	SGP-VD	継手(VD)とフタ部・土間部は塗装無し、保温なし 既存給水管より分岐、一部保温補修、防食テープ巻 改修箇所は保温なし
	排水管	VP	廃止の排水管は分岐部でキャップ止め
	便所ブース一部改造		ドアは外開き(常時閉)に変更。開き止めを設置すること。 ドアFIX(引手を撤去し、内側からプレートで固定のこと) 表示付きのカギへ取替えること。 既存フースを可能な限り利用すること。
	その他		床: 既存(湿式)のままのこと。 天井: 既存のままのこと。 壁: 既存のままのこと。

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事(福南中学校区)	No.	
図面名	便所平面詳細図(床湿式洋式化) 1階部(パターン5、パターン6)	縮尺	A1 1/20 A3 1/40
岡山市	都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和8年3月	M-04 M-10
課長	課長補佐	係長	課員
			担当者
			承認
			検図
			製図

パターン7

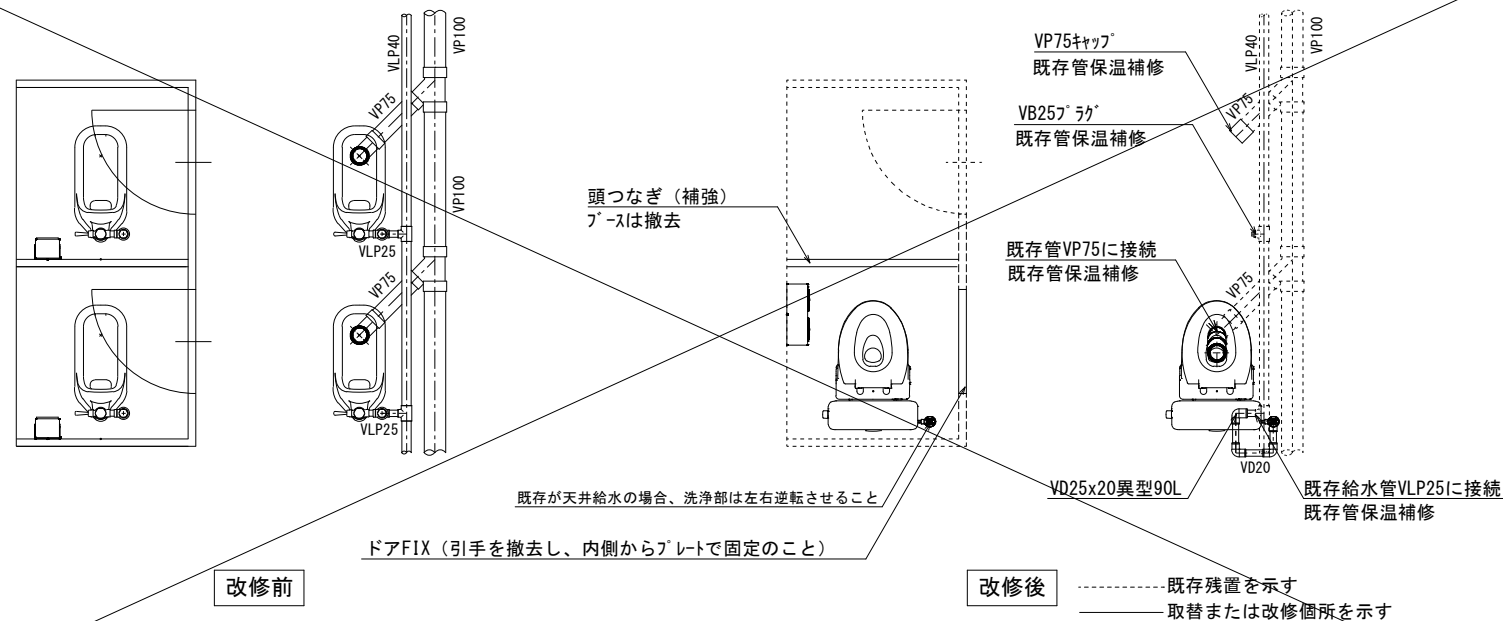


共通事項

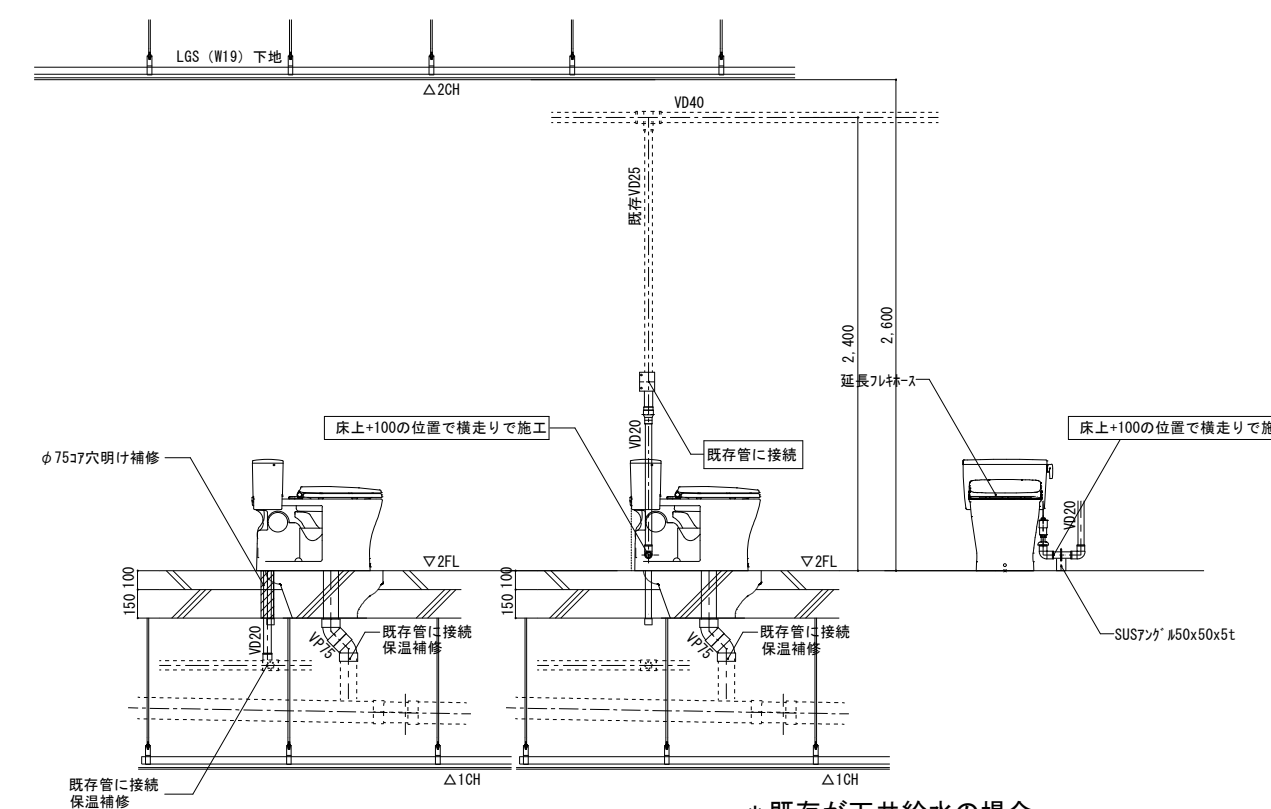


- パターン7 \*455×910×9.5t化粧石膏ボード 2枚取外し・再取付け  
\*タケライト1個取外し・再取付け
- パターン8 \*455×910×9.5t化粧石膏ボード 6枚取外し・再取付け  
\*タケライト2個取外し・再取付け

パターン8



和便器撤去跡改修要領図 \*下階に天井がある場合



\*既存が天井給水の場合

- パターン7 \*455×910×9.5t化粧石膏ボード 2枚取外し・再取付け  
\*40型蛍光灯器具1個取外し・再取付け
- パターン8 \*455×910×9.5t化粧石膏ボード 6枚取外し・再取付け  
\*40型蛍光灯器具1個取外し・再取付け

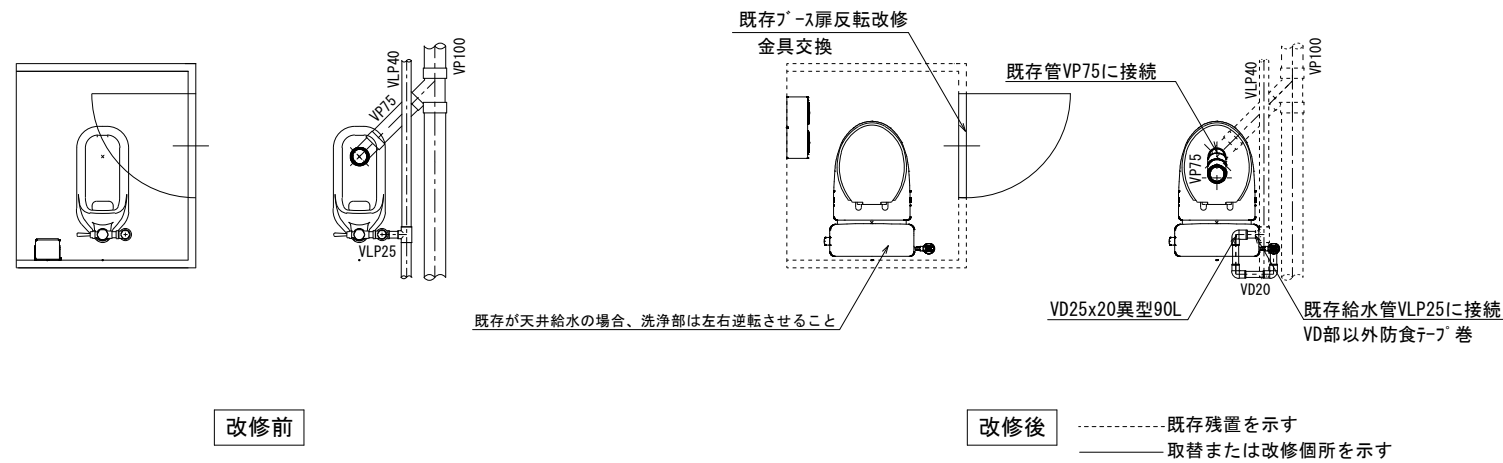
洋便器設置要領図 \*下階に天井がある場合

機械設備				
記号	名称	仕様	参考型式(TOTO)	参考型式(LIXIL)
	洋風大便器	リネア掃除口付きフロッパ式普通便座(蓋有り)	CFS498BMC#NW1, TC301#NW1	BC-P110HM, DQ-PA150CH, CF-49AT 322-1165-630, A-10476
	紙巻器		YH650	CF-AA64

共通	給水管	SGP-VD	継手(VD)、一部(VB)露出部は塗装無し、保温なし 既存給水管より分岐、一部保温補修
	排水管	VP	改修箇所は保温なし 廃止の排水管は分岐部でキャップ止め
	便所ブース一部改造		ドアは外開き(常時閉)に変更。開き止めを設置すること。 ドアFIX(引手を撤去し、内側からプレートで固定のこと) 表示付きのカギへ取替えること。 既存ブースを可能な限り利用すること。
	その他		床: 既存(湿式)のままのこと。 天井: 既存の天井ボード及び照明器具を取外し再取付けのこと。 壁: 既存のままのこと。

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事(福南中学校区)			N.	
図面名	便所平面詳細図(床湿式洋式化) 2階部改修(パターン7、パターン8)	縮尺	A1 1/20 A3 1/40	M-05	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月	M-10
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図

パターン9

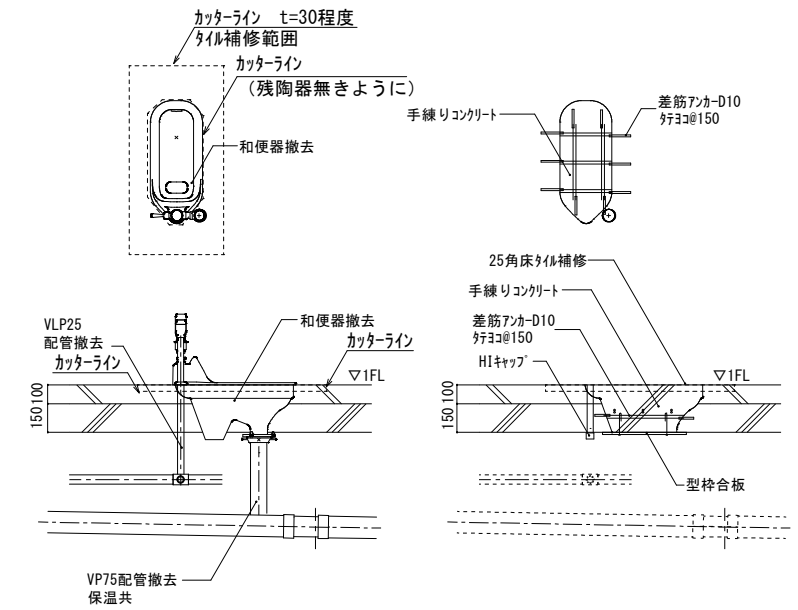


改修前

改修後

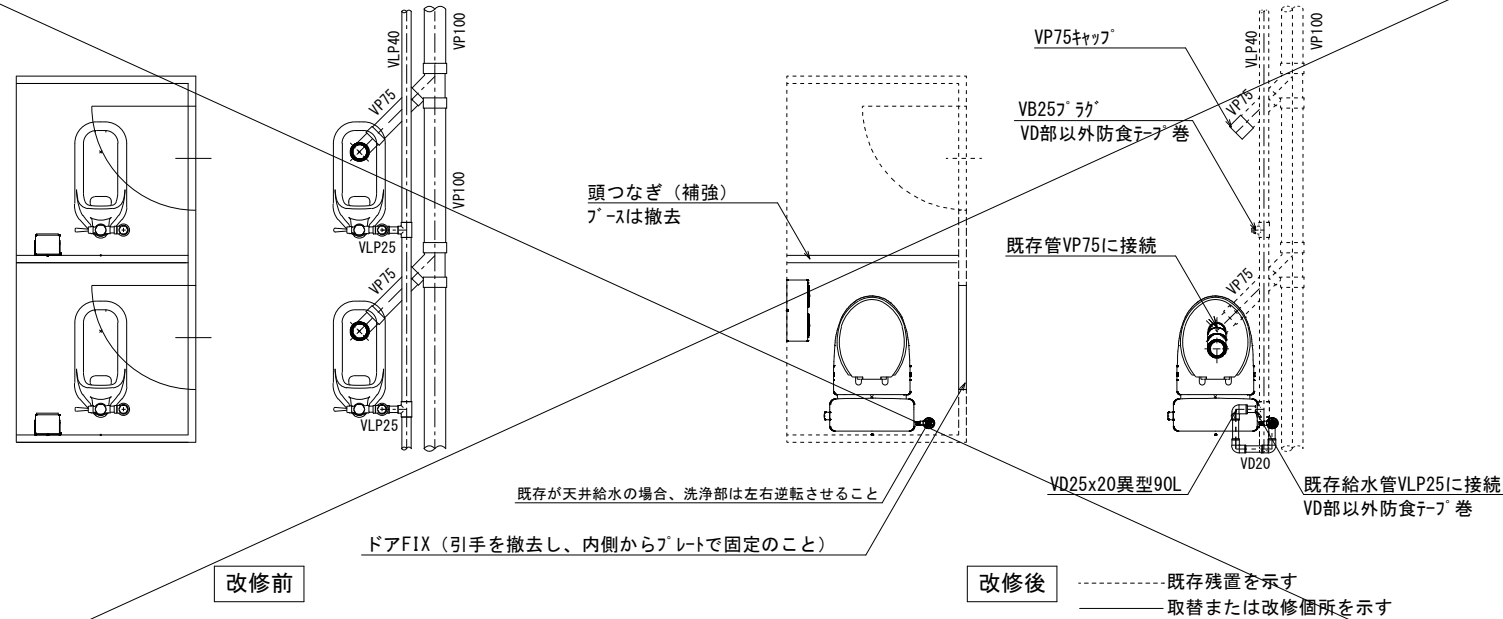
----- 既存残置を示す  
 —— 取替または改修箇所を示す

共通事項



和便器撤去跡改修要領図

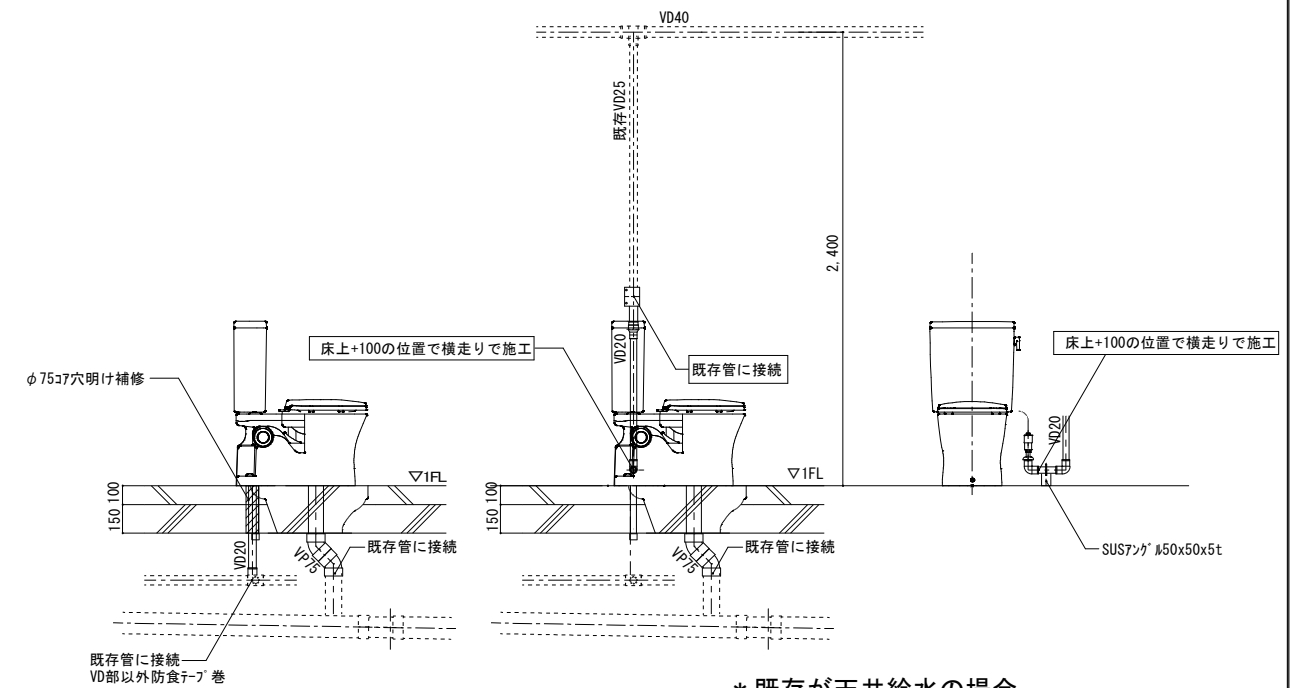
パターン10



改修前

改修後

----- 既存残置を示す  
 —— 取替または改修箇所を示す



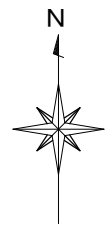
\* 既存が天井給水の場合

洋便器設置要領図

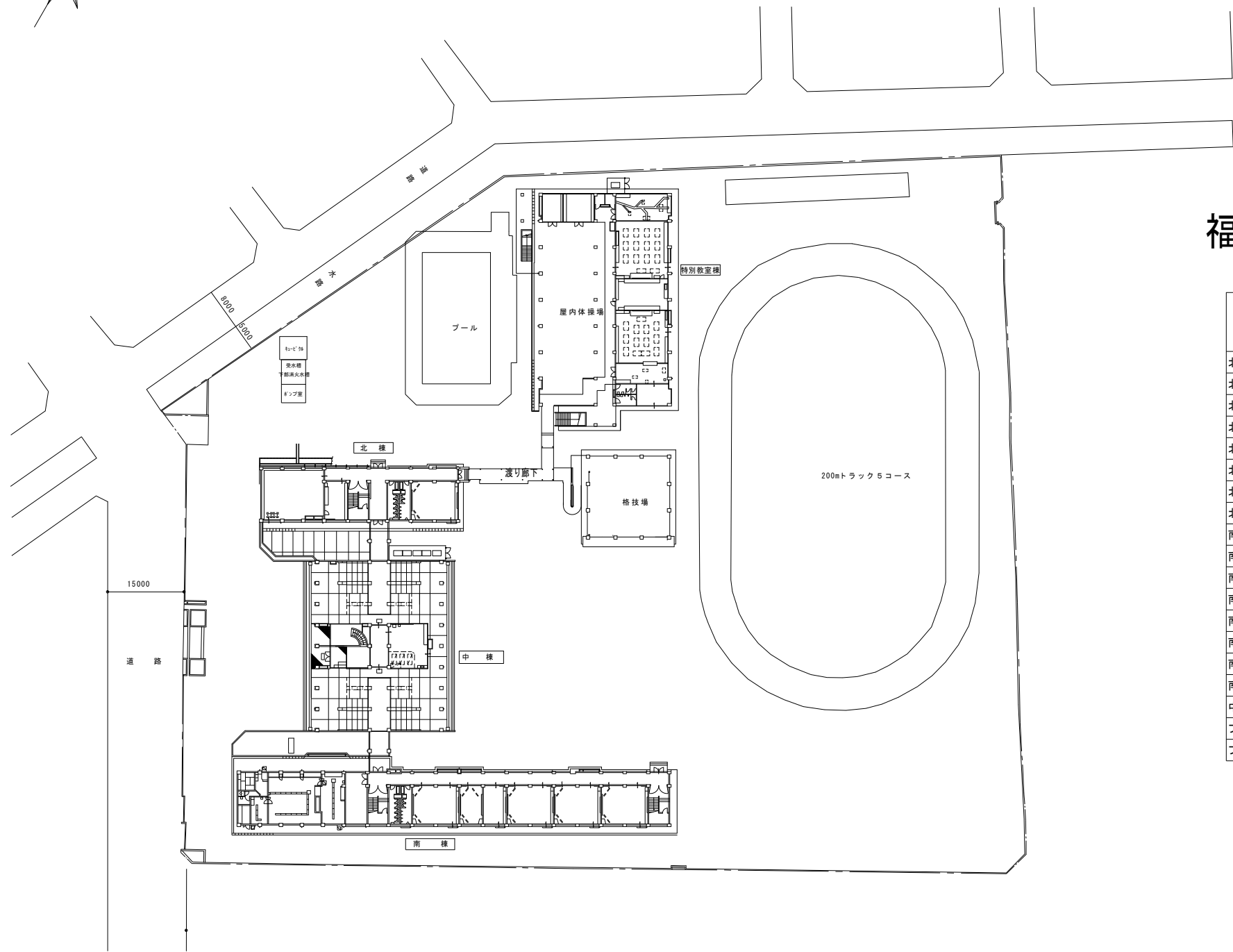
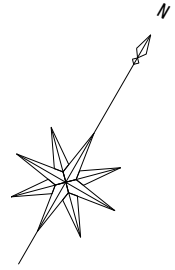
記号	名称	仕様	参考型式(TOTO)	参考型式(LIXIL)
	洋風大便器	リネア 陶器製防露カチ式、普通便座(蓋有り)	CS597BMCS, SH596BAYR, TC301	BC-P20HUM, DT-PA250HUCHTK, CF-49AT
	紙巻器		YH650	CF-AA64

共通	給水管	SGP-VD	継手(VD)は、上部分は塗装無し、保温なし。既存給水管より分岐、一部保温補修、防食テープ巻。改修箇所は保温なし。廃止の排水管は分岐部でキャップ止め。
	排水管	VP	廃止の排水管は分岐部でキャップ止め。
	便所プ-ス一部改造		ドアは外開き(常時閉)に変更。開き止めを設置すること。ドアFIX(引手を撤去し、内側からプレートで固定のこと)表示付きのカギへ取替えること。既存プ-スを可能な限り利用すること。
	その他		床：既存(湿式)のままのこと。 天井：既存のままのこと。 壁：既存のままのこと。

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事(福南中学校区)			No.	
図面名	便所平面詳細図(床湿式洋式化) 屋外便所(パターン9,パターン10)	縮尺	A1 1/20 A3 1/40	M-06	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月	M-10
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図



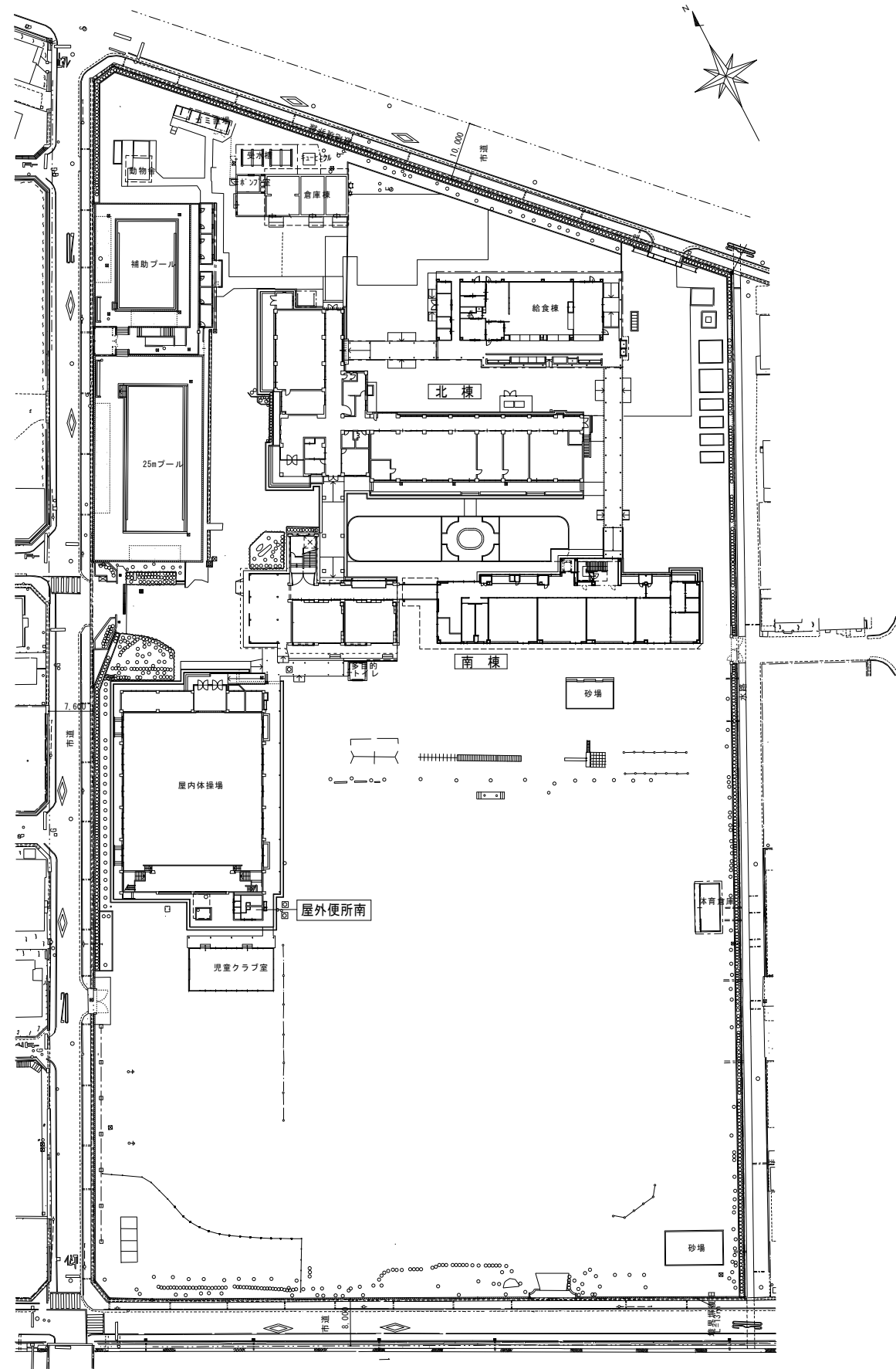
工事名	岡山市立小中学校便所改修工事（福南中学校区）			No.	
図面名	岡山市域図 （福南中学校、福島小学校、南輝小学校）	縮尺	A1 1/250000 A3 1/500000	M-07	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月	M-10
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図



## 福南中学校

棟名	階	室名	男女共用	改修箇所数 (パターン)										計		
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩			
北棟	1	児童(生徒)便所	男					1								1
北棟	1	児童(生徒)便所	女					1	1							2
北棟	2	児童(生徒)便所	男	1												1
北棟	2	児童(生徒)便所	女	1	1											2
北棟	3	児童(生徒)便所	男	1												1
北棟	3	児童(生徒)便所	女	1	1											2
北棟	4	児童(生徒)便所	男	1												1
北棟	4	児童(生徒)便所	女	1	1											2
南棟	1	児童(生徒)便所	男					1								1
南棟	1	児童(生徒)便所	女					1	1							2
南棟	2	児童(生徒)便所	男			1										1
南棟	2	児童(生徒)便所	女			3										3
南棟	3	児童(生徒)便所	男			1										1
南棟	3	児童(生徒)便所	女			3										3
南棟	4	児童(生徒)便所	男			1										1
南棟	4	児童(生徒)便所	女			3										3
中棟	2	職員便所	女							1						1
プール	1	外部便所	男									1				1
プール	1	外部便所	女									2				2

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事 (福南中学校区)			N°	
図面名	配置図 (福南中学校)	縮尺	A1 1/500 A3 1/1000	M-08	
岡山市	都市整備局	住宅・建設部	公共建築課	令和8年3月	M-10
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図

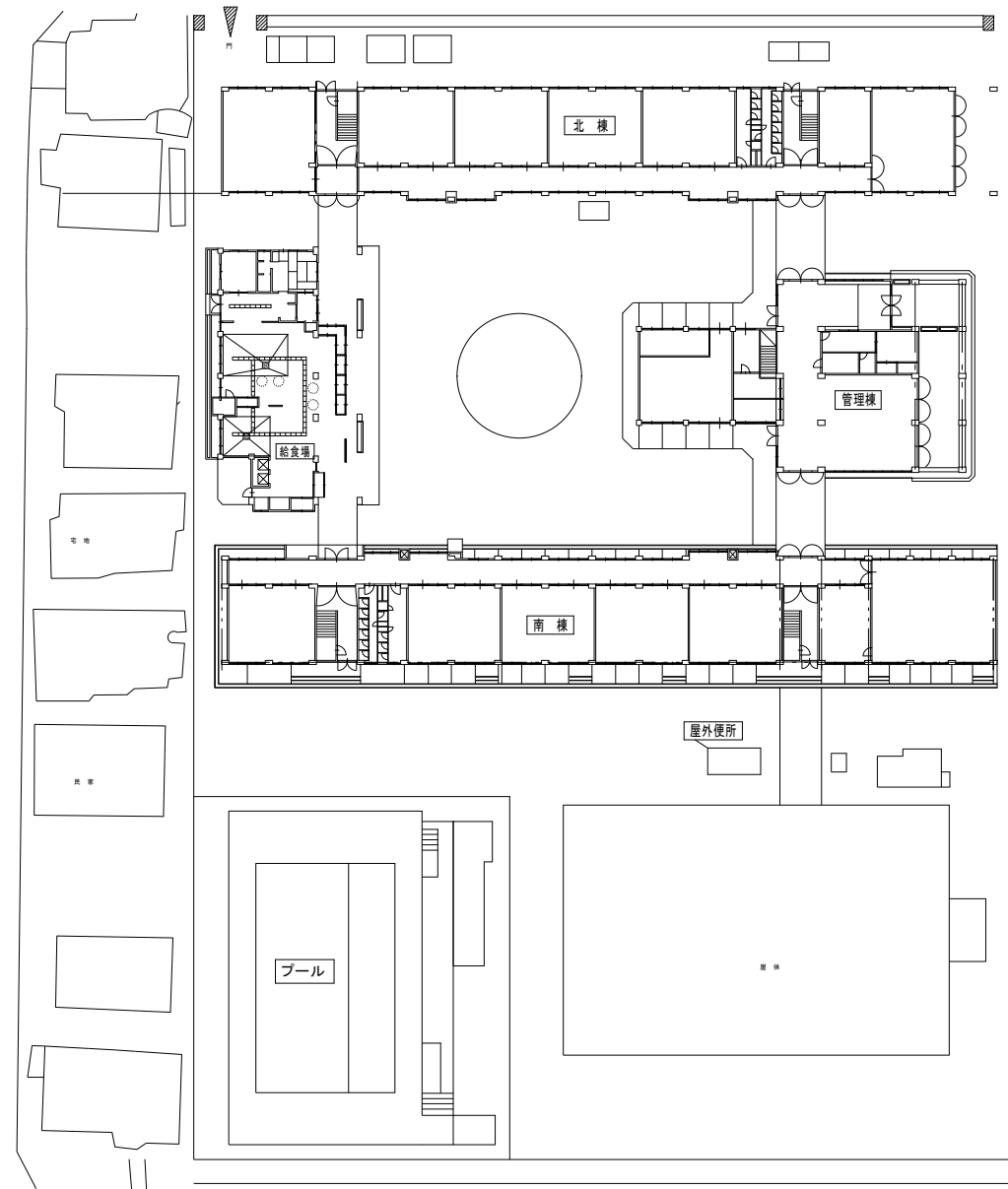


# 福島小学校

棟名	階	室名	男女共用	改修箇所数 (パターン)											
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	計	
南棟	1	児童(生徒)便所西	共用					1							1
北棟	1	職員便所	男					1							1
北棟	1	職員便所	女					2							2
北棟	2	児童(生徒)便所	男			1									1
北棟	2	児童(生徒)便所	女			1	2								3
北棟	3	児童(生徒)便所	男	1											1
北棟	3	児童(生徒)便所	女	1	2										3
南棟	1	児童(生徒)便所東	男					1							1
南棟	1	児童(生徒)便所東	女					1							1
南棟	2	児童(生徒)便所東	男			1									1
南棟	2	児童(生徒)便所東	女			1									1
南棟	3	児童(生徒)便所東	男			1									1
南棟	3	児童(生徒)便所東	女			1									1
屋外便所南	1	屋外便所	女										2		2

配置図 S=1/500

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事 (福南中学校区)			N.	
図面名	配置図 (福島小学校)	縮尺	A1 1/500 A3 1/1000	M-09	
岡山市	都市整備局	住宅・建設部	公共建築課	令和8年3月	M-10
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図



配置図 S=1/500

## 南輝小学校

棟名	階	室名	男女共用	改修箇所数 (パターン)											
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	計	
プール	1	外部便所	男										1		1
プール	1	外部便所	女										2		2
屋外便所	1	屋外便所	女										1		1

工事名	岡山市立小中学校便所改修工事 (福南中学校区)			No.	
図面名	配置図 (南輝小学校)	縮尺	A1 1/500 A3 1/1000	M-10 M-10	No.
岡山市	都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和8年3月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図